

DOCKET NO.: 280527US6PCT

**IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE**

IN RE APPLICATION OF: Hisashi AOKI, et al.

SERIAL NO.: NEW U.S. PCT APPLICATION

FILED: HEREWITH

INTERNATIONAL APPLICATION NO.: PCT/JP05/06436

INTERNATIONAL FILING DATE: March 25, 2005

FOR: BATTERY DEVICE

**REQUEST FOR PRIORITY UNDER 35 U.S.C. 119**  
**AND THE INTERNATIONAL CONVENTION**

Commissioner for Patents  
Alexandria, Virginia 22313

Sir:

In the matter of the above-identified application for patent, notice is hereby given that the applicant claims as priority:

<b><u>COUNTRY</u></b>	<b><u>APPLICATION NO</u></b>	<b><u>DAY/MONTH/YEAR</u></b>
Japan	2004-102323	31 March 2004

Certified copies of the corresponding Convention application(s) were submitted to the International Bureau in PCT Application No. PCT/JP05/06436. Receipt of the certified copy(s) by the International Bureau in a timely manner under PCT Rule 17.1(a) has been acknowledged as evidenced by the attached PCT/IB/304.

Respectfully submitted,  
OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,  
MAIER & NEUSTADT, P.C.



\_\_\_\_\_  
Gregory J. Maier  
Attorney of Record  
Registration No. 25,599  
Surinder Sachar  
Registration No. 34,423

Customer Number

22850

(703) 413-3000  
Fax No. (703) 413-2220  
(OSMMN 08/03)

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日

Date of Application:

2004年 3月31日

出願番号

Application Number:

特願2004-102323

パリ条約による外国への出願  
に用いる優先権の主張の基礎  
となる出願の国コードと出願  
番号

The country code and number  
of your priority application,  
to be used for filing abroad  
under the Paris Convention, is

J P 2004-102323

出願人

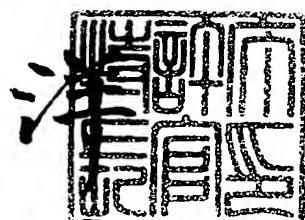
Applicant(s):

ソニー株式会社

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

2005年 4月13日

八 月



【宣状文】  
【整理番号】 0490318201  
【提出日】 平成16年 3月31日  
【あて先】 特許庁長官殿  
【国際特許分類】 H01M 02/010  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都品川区東五反田2丁目17番1号 ソニーイーエムシーエス株式会社内  
【氏名】 青木 久  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内  
【氏名】 佐藤 浩明  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内  
【氏名】 宮嶋 洋一  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内  
【氏名】 竹下 俊夫  
【特許出願人】  
【識別番号】 000002185  
【氏名又は名称】 ソニー株式会社  
【代理人】  
【識別番号】 100089875  
【弁理士】  
【氏名又は名称】 野田 茂  
【電話番号】 03-3266-1667  
【手数料の表示】  
【予納台帳番号】 042712  
【納付金額】 21,000円  
【提出物件の目録】  
【物件名】 特許請求の範囲 1  
【物件名】 明細書 1  
【物件名】 図面 1  
【物件名】 要約書 1  
【包括委任状番号】 0010713

【請求項 1】

電子機器の単一のバッテリー収容室に収容される厚さが異なる第1、第2バッテリー装置であって、

前記各第1、第2バッテリー装置は、幅方向の両端に位置する側面と、厚さ方向の両端に位置する上面および下面と、長さ方向の両端に位置する前面および後面とを有するケースと、前記ケースの内部に設けられた充電池部と、前記ケースの前面に設けられ前記充電池部に接続されたバッテリー側端子とを備えており、

前記第1バッテリー装置のケースと、前記第2バッテリー装置のケースとは、幅と長さが略等しく、かつ、厚さが前記第1バッテリー装置のケースよりも第2バッテリー装置のケースが大きく形成され、

第1バッテリー装置に設けられたバッテリー側端子と、前記第2バッテリー装置に設けられたバッテリー側端子とは、それらの前面においてそれらの下面、側面を基準とした同一の箇所に設けられ、

前記第2バッテリー装置のケースの前面には係合凹部が設けられ、

前記第2バッテリー装置のケースの下面から、前記係合凹部を形成する前記ケースの壁部で前記下面寄りの箇所までの寸法と、前記第1バッテリー装置のケースの下面から上面までの寸法は等しく形成されている、

ことを特徴とするバッテリー装置。

【請求項 2】

前記係合凹部は前記ケースの幅方向に間隔を置いて複数設けられていることを特徴とする請求項1記載のバッテリー装置。

【請求項 3】

前記第1、第2バッテリー装置のケースは、それぞれフレームと、このフレームの前後を除く部分に貼着されたフィルムにより構成されていることを特徴とする請求項1記載のバッテリー装置。

【請求項 4】

前記フィルムは前記フレームの前後部を除く全周に貼着され、前記ケースの側面に対応する前記フレームの側面で前記前後部に臨む箇所には、前記フレームの長さ方向の中間部からフレームの前部または後部に至るにつれて次第に前記フレームからの突出量が多くなり前記前後部と連続状につながる傾斜部が設けられていることを特徴とする請求項3記載のバッテリー装置。

【技術分野】

【0001】

本発明はバッテリー装置に関する。

【背景技術】

【0002】

従来から、左右方向の幅と上下方向の厚さと前後方向の長さを有し、かつ、上下方向で対向する上面、下面と、前記長さ方向で対向する前面、後面とを有する矩形板状に形成されたケースと、ケースの内部に設けられた充電池部と、ケースの前面に設けられ充電池部に接続されたバッテリー側端子とを備えたバッテリー装置が提供されている（例えは特許文献1参照）。

また、前記バッテリー装置が収容されるバッテリー収容室を有する電子機器も提供されている。

この種のバッテリー収容室は、前記バッテリー装置のケースの幅方向に対応する幅と、ケースの厚さに対応する高さと、ケースの長さに対応する深さと、バッテリー装置が長さ方向を深さ方向に平行させ挿入された状態でバッテリー側端子に接触する収容室側端子とを備えている。

【特許文献1】特開2002-110121号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

しかしながら、上述のバッテリー装置では、バッテリー収容室の高さが単一のバッテリー装置のケースの厚さに合わせて形成されているため、厚さの異なる2種類のバッテリー装置を収容することができない。

そのため、例えは、使用用途や使用目的に応じて容量の異なるバッテリー装置を使い分けることができず、使い勝手の点で改善の余地があった。

本発明はこのような事情に鑑みなされたものであり、その目的は、容量が異なる2種類のバッテリー装置を使うことができ使い勝手を向上する上で有利なバッテリー装置を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【0004】

上述の目的を達成するため、本発明のバッテリー装置は、電子機器の単一のバッテリー収容室に収容される厚さが異なる第1、第2バッテリー装置であって、前記各第1、第2バッテリー装置は、幅方向の両端に位置する側面と、厚さ方向の両端に位置する上面および下面と、長さ方向の両端に位置する前面および後面とを有するケースと、前記ケースの内部に設けられた充電池部と、前記ケースの前面に設けられ前記充電池部に接続されたバッテリー側端子とを備えており、前記第1バッテリー装置のケースと、前記第2バッテリー装置のケースとは、幅と長さが略等しく、かつ、厚さが前記第1バッテリー装置のケースよりも第2バッテリー装置のケースが大きく形成され、第1バッテリー装置に設けられたバッテリー側端子と、前記第2バッテリー装置に設けられたバッテリー側端子とは、それらの前面においてそれらの下面、側面を基準とした同一の箇所に設けられ、前記第2バッテリー装置のケースの前面には係合凹部が設けられ、前記第2バッテリー装置のケースの下面から、前記係合凹部を形成する前記ケースの壁部で前記下面寄りの箇所までの寸法と、前記第1バッテリー装置のケースの下面から上面までの寸法は等しく形成されていることを特徴とする。

【発明の効果】

【0005】

そのため、本発明のバッテリー装置によれば、係合凹部を利用することで、厚さの異なる2種類の第1、第2バッテリー装置を同一のバッテリー収容室に選択的に収容すること

、巾口部や巾口内に心して合意の異なるハンマー衣類をはいりこむべき、使い勝手を向上する上で有利となる。

### 【発明を実施するための最良の形態】

#### 【0006】

容量が異なる2種類のバッテリー装置を使うことができ使い勝手を向上する上で有利なバッテリー装置を提供するという目的を、厚さの大きい第2バッテリー装置のケースの前面に係合凹部を設けることによって実現した。

#### 【実施例1】

#### 【0007】

次に本発明の実施例1について図面を参照して説明する。

図1は実施例1の第1、第2バッテリー装置の斜視図、図2はバッテリー装置の説明図、図3はバッテリー装置に貼付されるフィルムの説明図、図4は電子機器のバッテリー収容室の構成を示す一部を破断した状態を示す斜視図、図5は第1、第2バッテリー装置がバッテリー収容室に収容された状態を示す説明図である。

本実施例では、図1(A)、(B)に示す第1バッテリー装置1、第2バッテリー装置2の厚さの異なる2種類のバッテリー装置が図4に示す単一のバッテリー収容室50に選択的に収容される。

まず、バッテリー装置について説明する。

図1(A)に示すように、第1バッテリー装置1は、ケース10と、ケース10の内部に設けられた充電池部12(図2(B))と、ケース10に設けられたバッテリー側端子14とを備えている。

図1(B)に示すように、第2バッテリー装置2は、ケース20と、ケース20の内部に設けられた充電池部22(図2(B))と、ケース20に設けられたバッテリー側端子24とを備えている。

#### 【0008】

本実施例では、ケース10、20は、幅方向Wの両端に位置する側面10A、20Aと、厚さ方向Dの両端に位置する上面10B、20Bおよび下面10C、20Cと、長さ方向Lの両端に位置する前面10D、20Dおよび後面10E、20Eとを有している。

第1バッテリー装置1のケース10と、第2バッテリー装置2のケース20とは、幅と長さが略等しく、かつ、厚さが第1バッテリー装置1のケース10よりも第2バッテリー装置2のケース20が大きく形成されている。

第1、第2バッテリー装置1、2に設けられたバッテリー側端子14、24は、それらの前面10D、20Dにおいてそれらの下面10C、20C、側面10A、20Aを基準とした同一の箇所に設けられ、それぞれ充電池部22に接続されている。

#### 【0009】

図2(A)～(C)は第2バッテリー装置2のケース20の左側面図、平面図、右側面図を示している。

この図2を参照して第2バッテリー装置2のケース20とともに、第1バッテリー装置1のケース10の概略構成について説明する。

ケース10、20は、それぞれフレーム100を有し、フレーム100は四辺形の枠状部材101と、この枠状部材101の前部にはめ込まれた前キャップ102を有している。

そして、前面10D、20Dは前キャップ102の前面で構成され、後面10E、20Eは枠状部材101の後部104の後面で構成されている。

また、前キャップ102と後部104との間は枠状部材101の側壁106が露出しており、充電池部12は前キャップ102に取着されてそれら前キャップ102と後部104と、2つの側壁106で形成された空間に収納されている。

また、ケース10、20は、図1に示すように、前面10D、20D寄り部分と後面10E、20E寄り部分との間の前キャップ102、後部104、2つの側壁106上の全周にフィルム202が巻き込まれて取着されている。

・ メタル板に貼り付けて、ノーブルム＆バズは社様仕で付し、上ノーブルム＆バズにてノーブルム206により構成されている。

・ そして、図3(A)、(B)に示すように、まず、上フィルム204が、前キャップ102と後部104との間で上方に露出する充電池部12部分および側壁106部分を覆うように貼着され、さらに充電池部12の下面の両側部分に貼着される。次いで、充電池部12(22)の下面の両側部分に貼着された上フィルム204部分、および、前キャップ102と後部104との間で下方に露出する充電池部12(22)の下面部分を覆うように下フィルム206が貼着されている。

・ このように大きさ形状が異なるものの第1バッテリー装置1と第2バッテリー装置2のケース10、20は、それぞれフレーム100とフィルム202で構成されている。

#### 【0010】

第2バッテリー装置2のケース20の前面20Dには、幅方向Wに間隔をおいて係合凹部26、28が設けられている。

一方の係合凹部26は、2つの側面20Aのうちの一方の側面20Aおよび前面20D並びに上面20Bに開放状に形成されている。

他方の係合凹部28は、2つの側面20Aのうちの他方の側面20Aおよび前面20D並びに上面20Bに開放状に形成されている。

各係合凹部26、28を形成する前キャップ202の壁部で下面20C寄りの箇所は上面20Bおよび下面20Cに平行な平坦面2402、2602として形成されている。

そして、ケース20の下面から平坦面2402、2602までの寸法と、第1バッテリー装置1のケース10の下面10Cから上面10Bまでの寸法は等しく形成されている。

#### 【0011】

次に電子機器のバッテリー収容室について説明する。

図4に示すように、バッテリー収容室50は電子機器51の筐体5102に設けられている。

バッテリー収容室50は、筐体5102の後面に開口する挿脱用開口52を有し、この挿脱用開口52は開閉蓋5104により開閉される。

バッテリー収容室50は、第1、第2バッテリー装置1、2のケース10、20の幅方向Wの両端の側面10A、20Aに当接可能な側壁54と、ケース10、20の下面10C、20Cに当接可能な当接壁56と、ケース10、20の長さに対応する深さに設けられた奥壁58と、第2バッテリー装置2のケース20の厚さに対応する高さに設けられた上壁60とを有している。

奥壁58には、第1、第2バッテリー装置1、2が挿脱用開口52から長さ方向Lを前記深さ方向に平行させ挿入された状態で前記バッテリー側端子14、24に接触する収容室側端子62が設けられている。

#### 【0012】

奥壁58の幅方向に間隔を置いた箇所には、係合凸部64、66が挿脱用開口52に向けて突出形成されている。

係合凸部64、66は、第1バッテリー装置1のケース10の上面10Bの前縁に係合することで第1バッテリー装置1のケース10の下面10Cを当接壁56に当て付けた状態に保持し、かつ、第2バッテリー装置2のケース20の係合凹部26、28に係合することで第2バッテリー装置2のケース20の下面20Cを当接壁56に当て付けた状態に保持するように構成されている。

より詳細には、各係合凸部64、66が当接壁56に臨む下面64A、66Aが、第1バッテリー装置1のケース10の上面10Bの前縁に係合することで第1バッテリー装置1を当接壁56に当て付けた状態に保持し、かつ、各係合凸部64、66の下面64A、66Aが第2バッテリー装置2のケース20の係合凹部26、28の平坦面2602、2802に係合することで第2バッテリー装置2を当接壁56に当て付けた状態に保持するように構成されている。

#### 【0013】

みに、押え部材68の先端の係合部6802は、第1バッテリー装置1および第2バッテリー装置2の双方のケース10、20の後面10E、20Eの上縁に係合し、バッテリー収容室に収用された第1、第2バッテリー装置1、2を奥壁58方向に付勢し、バッテリー側端子14、24を収容室側端子62に接触した状態に保持するように構成されている。本実施例では、押え部材68は可撓性を有する弾性部材によって構成され、バッテリー装置を挿脱する際に指によって持ち上げられる。

なお、バッテリー収容室に収容された第1、第2バッテリー装置1、2を奥壁58方向に付勢し、バッテリー側端子14、24を収容室側端子62に接触した状態に保持する構造としては従来公知の様々な機構が採用可能であり、この機構は実施例のように筐体側に設けててもよいし、開閉蓋5104に設けててもよい。

#### 【0014】

次に第1、第2バッテリー装置1、2のバッテリー収容室50への収容、取り出しについて説明する。

バッテリー収容室50に第1バッテリー装置1を収容する際には、図5(A)に示すように、押え部材68の係合部6802を指で挿脱用開口52から上方に変位させた状態とし、第1バッテリー装置1のバッテリー側端子14をバッテリー収容室50の挿脱用開口52に臨ませ、その長さ方向Lをバッテリー収容室50の深さ方向に平行させ、挿入する。これにより、第1バッテリー装置1の下面10Cはバッテリー収容室50の当接壁56に案内され、第1バッテリー装置1の両側面10Aはバッテリー収容室50の両側壁54に案内されバッテリー収容室50に挿入される。

押え部材68から指を外すと、係合部6802は第1バッテリー装置1の上面10Bに接触した状態となり、さらなる第1バッテリー装置1の挿入により第1バッテリー装置1の上面10Bの前面10D寄りの箇所にバッテリー収容室50の2つの係合凸部64、66が係合し、第1バッテリー装置1のケース10の下面10Cが当接壁56に当て付けた状態に保持される。

さらなる第1バッテリー装置1の挿入によりバッテリー側端子14が収容室側端子62に接触し、この状態で押え部材68の係合部6802が上面10Bの後縁に係合し、バッテリー側端子14が収容室側端子62に接触した状態に保持され、第1バッテリー装置1がバッテリー収容室50に収容される。

一方、バッテリー収容室50から第1バッテリー装置1を取り出す際には、押え部材68の係合部6802を指で挿脱用開口52から上方に変位させ、第1バッテリー装置1を指で把持して後方へ抜き出すことにより、第1バッテリー装置1がバッテリー収容室50から取り出される。

#### 【0015】

バッテリー収容室50に第2バッテリー装置2を収容する際には、図5(B)に示すように、押え部材68の係合部6802を指で挿脱用開口52から上方に変位させた状態とし、第2バッテリー装置2のバッテリー側端子24をバッテリー収容室50の挿脱用開口52に臨ませ、その長さ方向Lをバッテリー収容室50の深さ方向に平行させ、挿入する。これにより、第2バッテリー装置2の下面20Cはバッテリー収容室50の当接壁56に案内され、第2バッテリー装置2の上面20Bはバッテリー収容室50の上壁60に案内され、第1バッテリー装置2の両側面20Aはバッテリー収容室50の両側壁54に案内されバッテリー収容室50に挿入される。

押え部材68から指を外すと、係合部6802は第2バッテリー装置2の上面20Bに接触した状態となり、さらなる第2バッテリー装置2の挿入により第2バッテリー装置2の各係合凹部26、28の平坦面2602、2802にバッテリー収容室50の2つの係合凸部64、66の下面64A、66Aが係合し、第2バッテリー装置2のケース20の下面20Cが当接壁56に当て付けた状態に保持される。

さらなる第2バッテリー装置2の挿入によりバッテリー側端子24が収容室側端子62に接触し、この状態で押え部材68の係合部6802が上面20Bの後縁に係合し、バッ

がバッテリー収容室50に収容される。

一方、バッテリー収容室50から第2バッテリー装置2を取り出す際には、押え部材68の係合部6802を指で挿脱用開口52から上方に変位させ、第2バッテリー装置2を指で把持して後方へ抜き出すことにより、第2バッテリー装置2がバッテリー収容室50から取り出される。

#### 【0016】

したがって、本実施例によれば、厚さの異なる2種類の第1、第2バッテリー装置1、2を同一のバッテリー収容室50に選択的に収容することができ、例えば、使用用途や使用目的に応じて容量の異なるバッテリー装置を使い分けることができ、使い勝手を向上する上で有利となる。

また、実施例では、係合凸部64、66および係合凹部24、26を幅方向Wに間隔をおいて複数(2つ)設けたので、第1、第2バッテリー装置1、2のバッテリー収容室50への収容状態を安定させる上で有利となる。

また、実施例では、バッテリー収容室50に、第2バッテリー装置2の上面20Bに当接可能な上壁60が設けられているので、第2バッテリー装置2のバッテリー収容室50への収容状態を安定させる上で有利となる。

#### 【実施例2】

#### 【0017】

次に実施例2について説明する。

実施例2が実施例1と異なるのは押え部材78が上下方向にスライド可能に設けられている点である。

図6は実施例2におけるバッテリー収容室の構成を示す説明図である。

図6に示すように、押え部材78は上下方向に直線状に延在し下端にケース10、20の後面10E、20E上部に係合する係合凹部7802が設けられている。

押え部材78は、挿抜用開口52に臨む筐体5102部分に配設されている。

押え部材78は、該押え部材78に設けられたガイド溝7810に筐体5102から突設されたピン5110が係合することで上下方向にスライド可能に設けられ、下端の係合凹部7802が当接壁56方向に向けて付勢部材7804で常時付勢されており、指によって押え部材78を上方に動かすことで係合凹部7802が挿抜用開口52から退避するようになっている。

したがって、第1バッテリー装置1、第2バッテリー装置2の挿脱の際には、実施例1と同様に指により押え部材78を挿脱用開口52から退避させることが行われる。

また、図6において二点鎖線で示すように、第1バッテリー装置1がバッテリー収容室50に挿入されると、押え部材78の係合凹部7802が第1バッテリー装置1のケース10の上面10Bの上縁に係合することで、第1バッテリー装置1のバッテリー側端子14が収容室側端子62に接触した状態に保持される。

また、図6において実線で示すように、第2バッテリー装置2がバッテリー収容室50に挿入されると、押え部材78の係合凹部7802が第2バッテリー装置2のケース20の上面20Bの上縁に係合することで、第2バッテリー装置2のバッテリー側端子24が収容室側端子62に接触した状態に保持される。

このような実施例2においても実施例1と同様の作用効果を奏することはもちろんである。

#### 【0018】

次にフィルム202の貼付について説明する。

本実施例では、図2(A)、(B)に示すように、第1、第2バッテリー装置1、2は、側方から見て前キャップ102と各側壁106の上縁との間にそれぞれ前キャップ102が高く側壁106の上縁が低い段差Dが形成され、かつ、後部104と各側壁106の上縁との間にそれぞれ後部104が高く各側壁106の上縁が低い段差Dが形成されている。

前面 10D、20D 寄り部分と後面 10E、20E 寄り部分との間の前キャップ 102、後部 104、2つの側壁 106 上に上フィルム 204 を貼り付け、上フィルム 204 の幅方向の両側に下方（矢印 F 方向）の引っ張り力を加えると、図 7 (C) に示すように、上フィルム 204 が各段差 D に当て付けられた部分に応力 F1、F2 が集中して生じ、これにより上フィルム 204 にシワが発生してしまい、美観を損ねる不都合が発生する。

#### 【0019】

このようなシワの発生を防止するために、図 8 (A)、(B) に示すように、前キャップ 102 に臨む側壁 106 の上縁部分に前キャップ 102 との段差 D を解消する上方に突出した傾斜部 108 が設けられるととともに、後部 104 に臨む側壁 106 の上縁部分に後部 104 との段差 D を解消する上方に突出した傾斜部 110 が設けられている。すなわち、傾斜部 110 は、フレーム 100 の長さ方向の中間部から前キャップ 102 または後部 104 に至るにつれて次第にフレーム 100 からの突出量が次第に多くなり前キャップ 102 または後部 104 に連続状につながるように形成されている。

このような構成によれば、図 9 に示すように、前面 10D、20D 寄り部分と後面 10E、20E 寄り部分との間の前キャップ 102、後部 104、2つの側壁 106 上に上フィルム 204 を貼り付け、上フィルム 204 の幅方向の両側に下方（矢印 F 方向）の引っ張り力を加えたとしても、上フィルム 204 は各傾斜部 110 に当て付けられるため、この当て付けられた部分に発生する応力 F1、F2 は分散し、これにより上フィルム 204 にシワが発生することが防止され、美観を向上させる上で有利となる。

#### 【図面の簡単な説明】

#### 【0020】

【図 1】実施例 1 の第 1、第 2 バッテリー装置の斜視図である。

【図 2】バッテリー装置の説明図である。

【図 3】バッテリー装置に貼付されるフィルムの説明図である。

【図 4】電子機器のバッテリー収容室の一部を破断した状態を示す斜視図である。

【図 5】第 1、第 2 バッテリー装置がバッテリー収容室に収容された状態を示す説明図である。

【図 6】実施例 2 におけるバッテリー収容室の構成を示す説明図である。

【図 7】フィルムの貼付時にシワが発生する状態を示す説明図である。

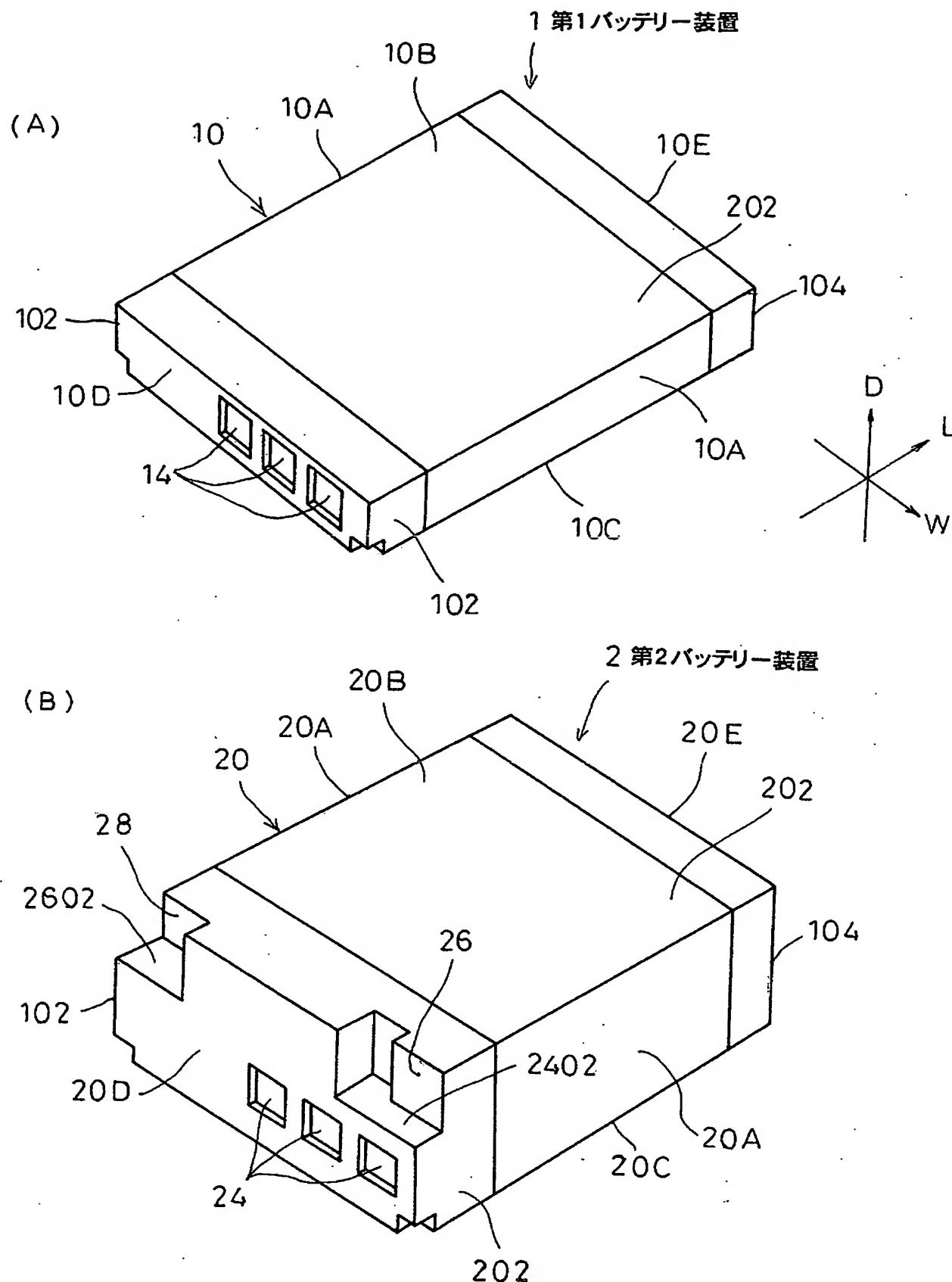
【図 8】バッテリー装置のフレームに傾斜部を設けた構成を示す説明図である。

【図 9】フィルムの貼付時にシワの発生が防止される状態を示す説明図である。

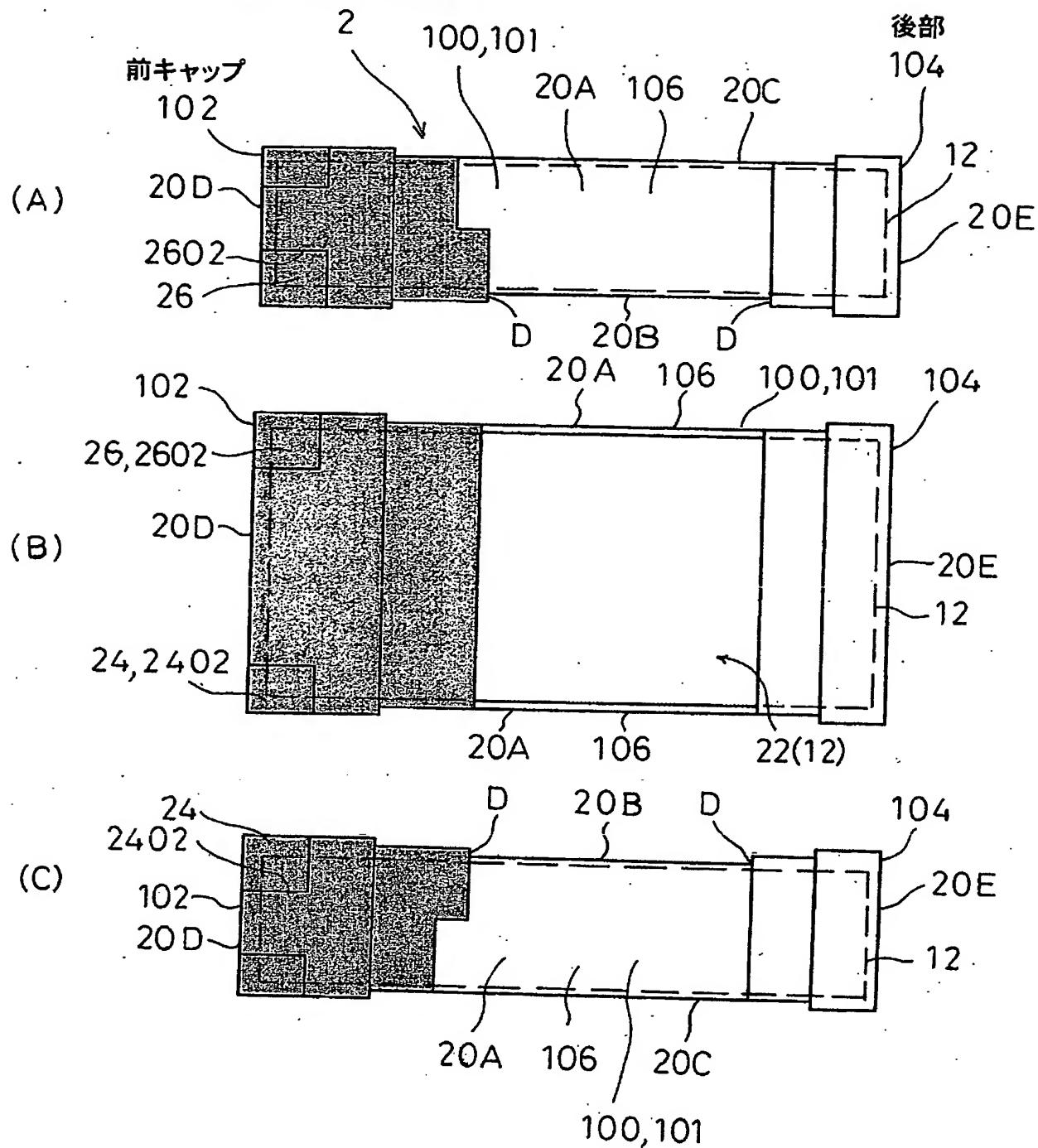
#### 【符号の説明】

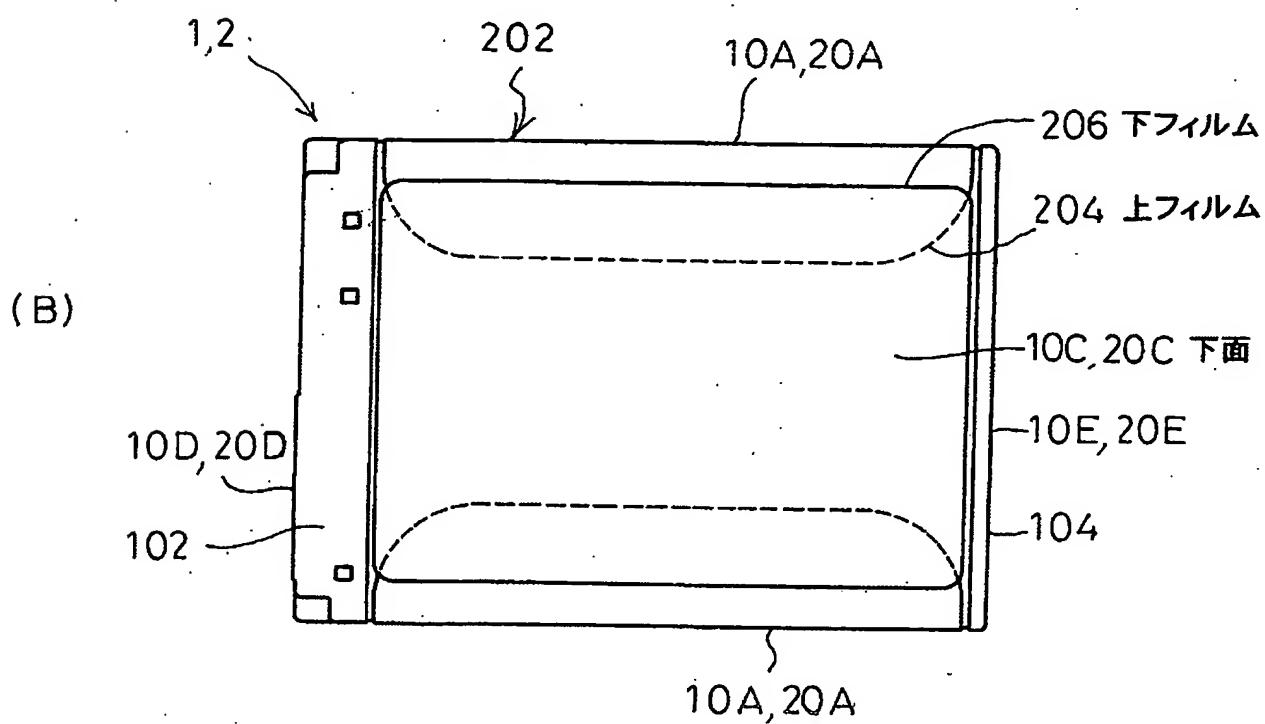
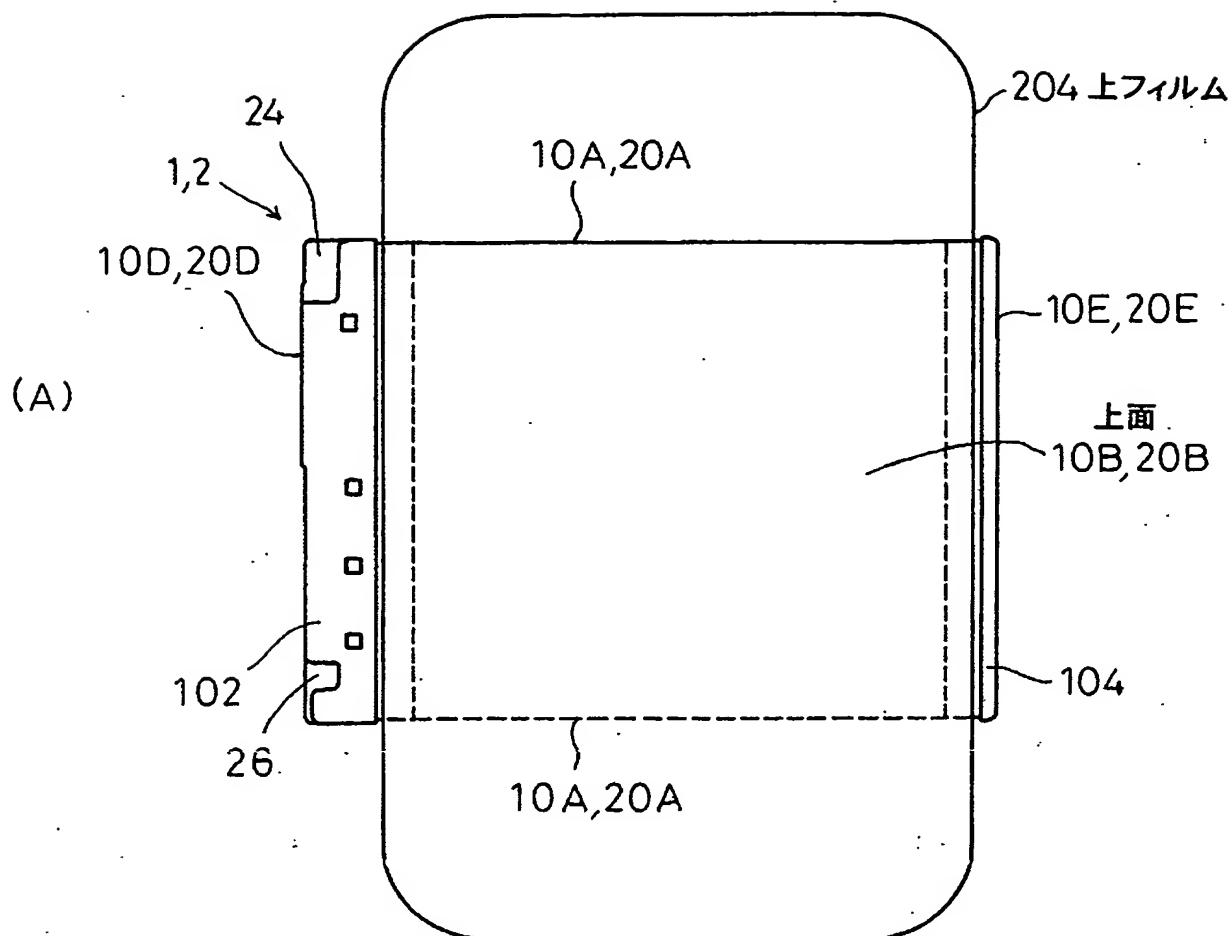
#### 【0021】

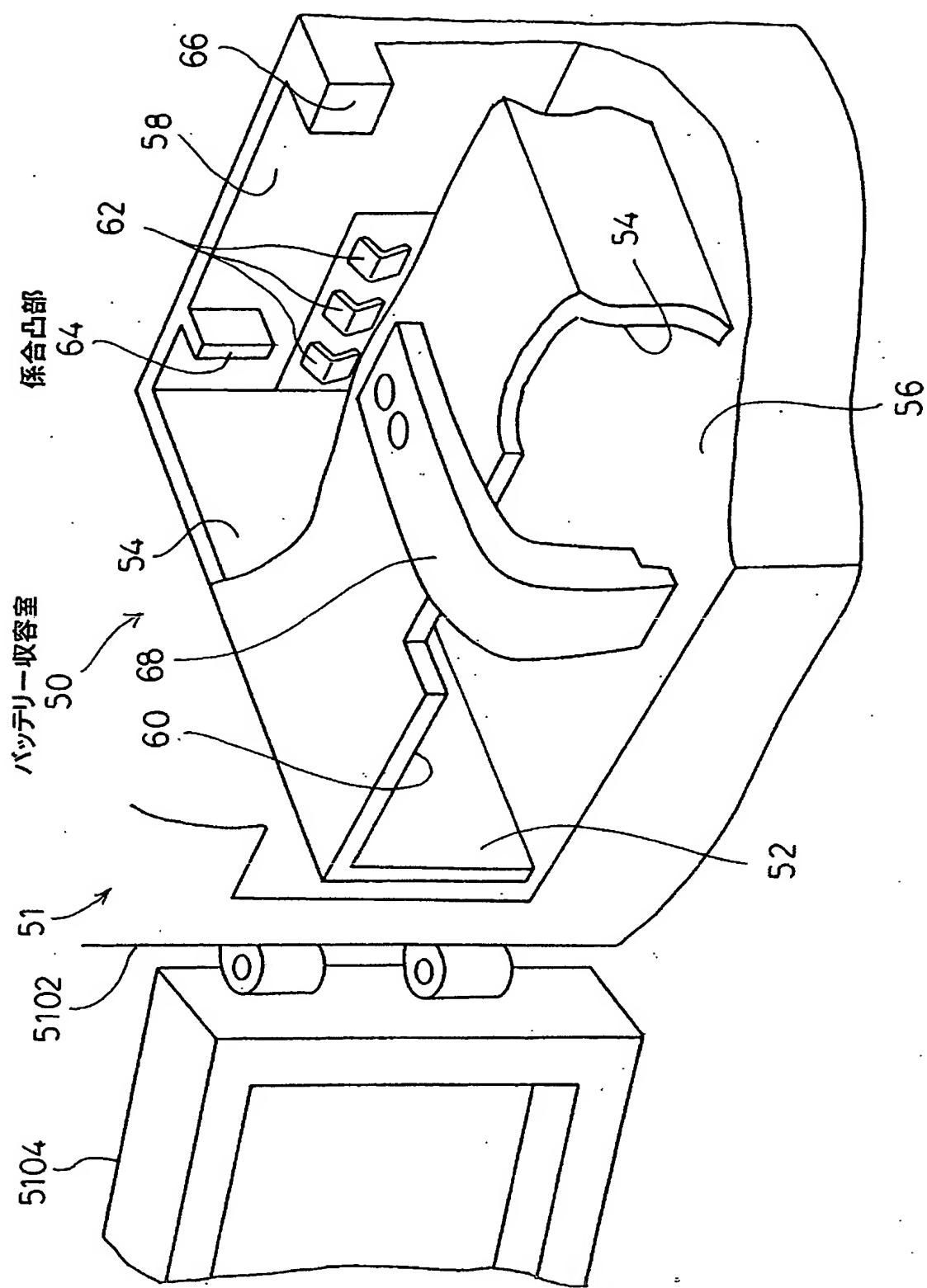
1 … 第 1 バッテリー装置、2 … 第 2 バッテリー装置、10、20 … ケース、10A、20A … 側面、10B、20B … 上面、10C、20C … 下面、10D、20D … 前面、10E、20E … 後面、12、22 … 充電池部、14、24 … バッテリー側端子、26、28 … 係合凹部、50 … バッテリー収容室、52 … 挿脱用開口、54 … 側壁、56 … 当接壁、58 … 奥壁、62 … 収容室側端子、64、66 … 係合凸部、68、78 … 押え部材。

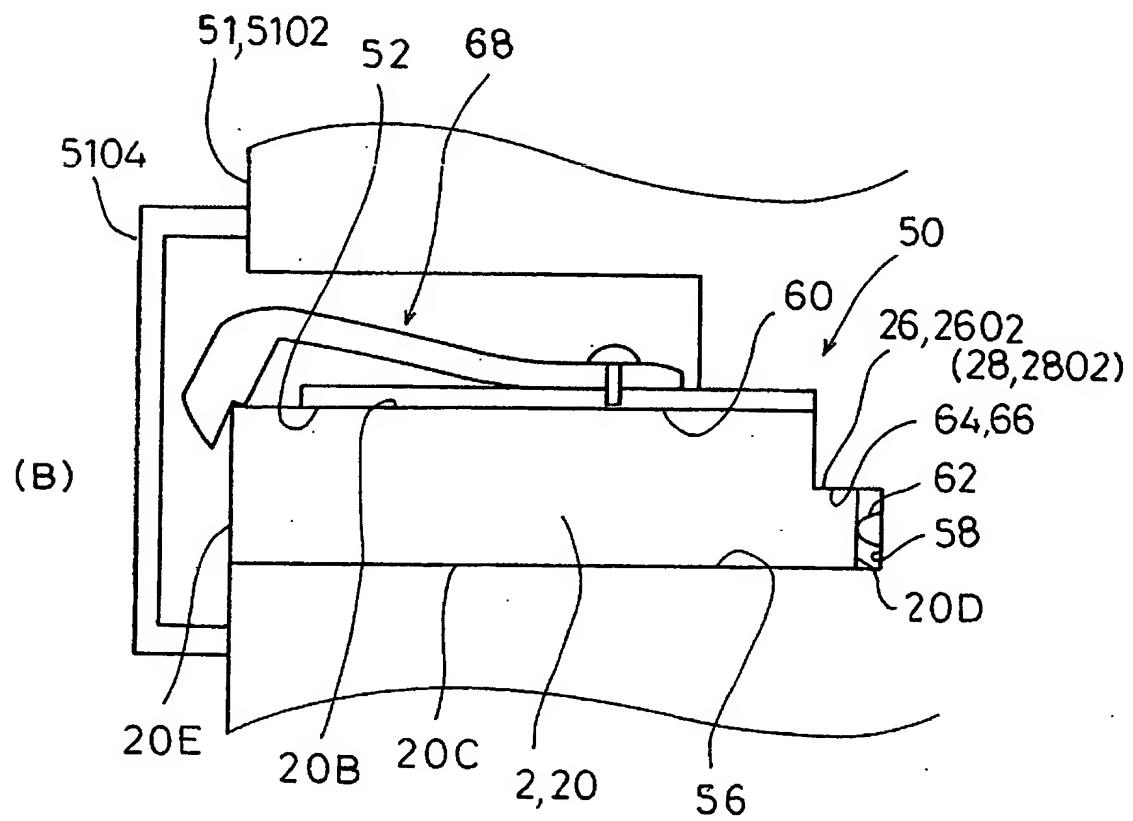
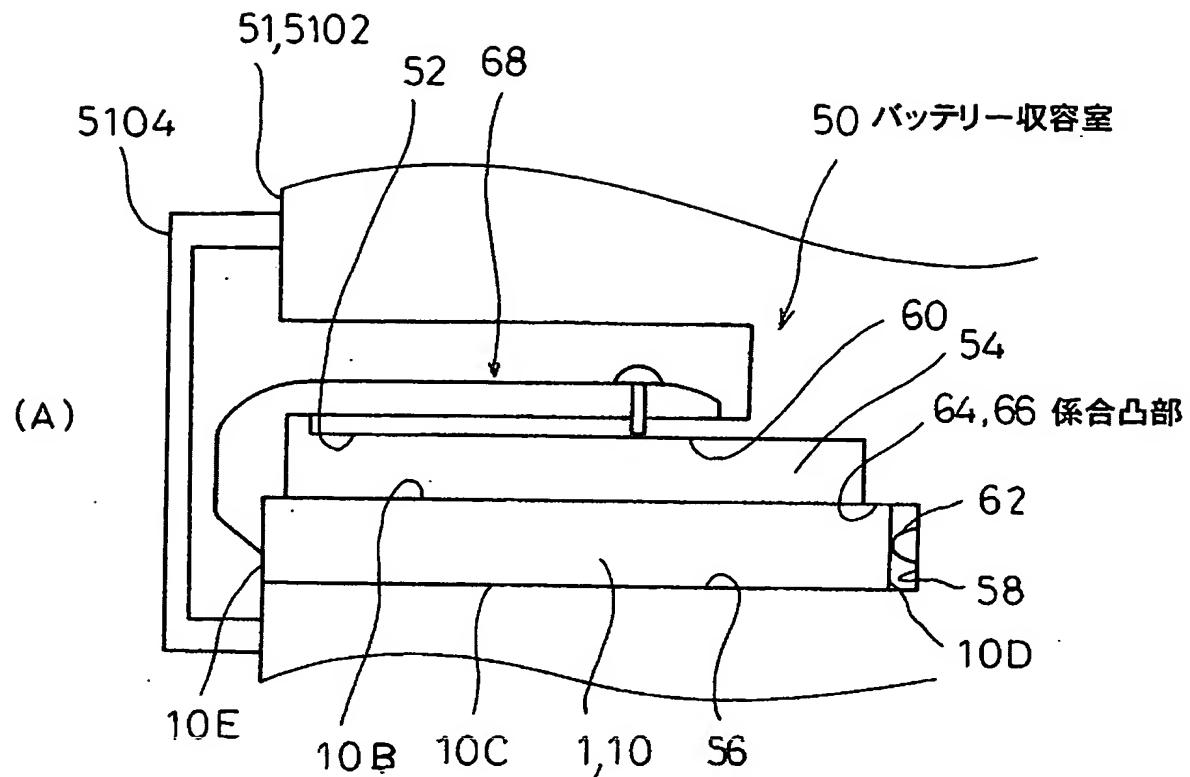


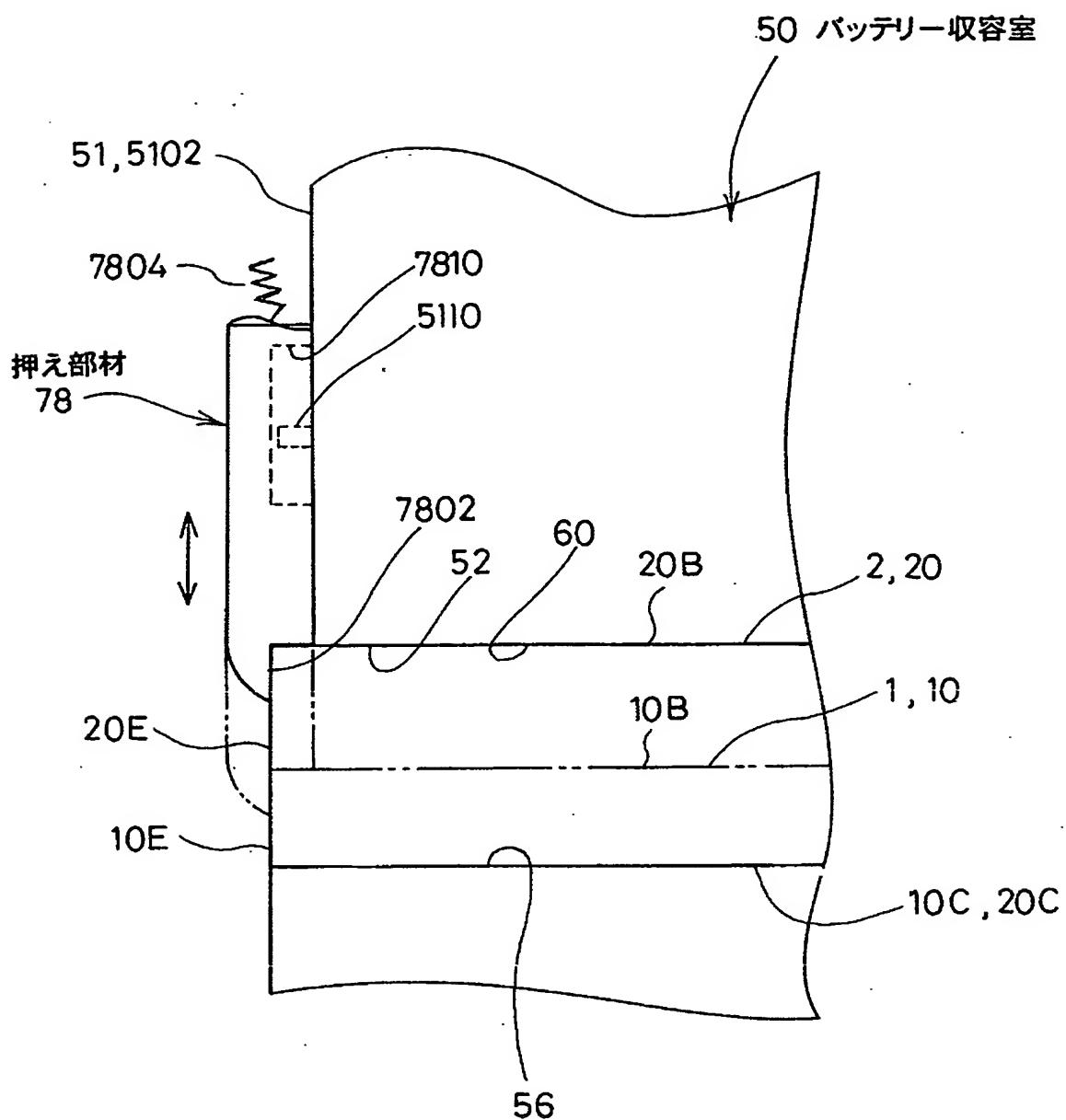
## 第2バッテリー装置

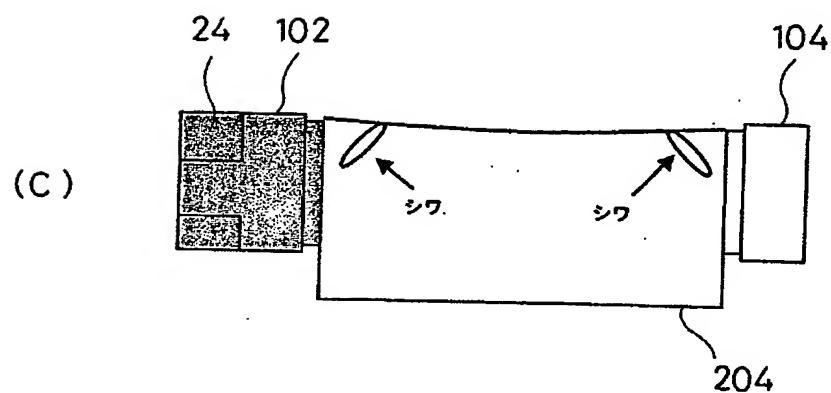
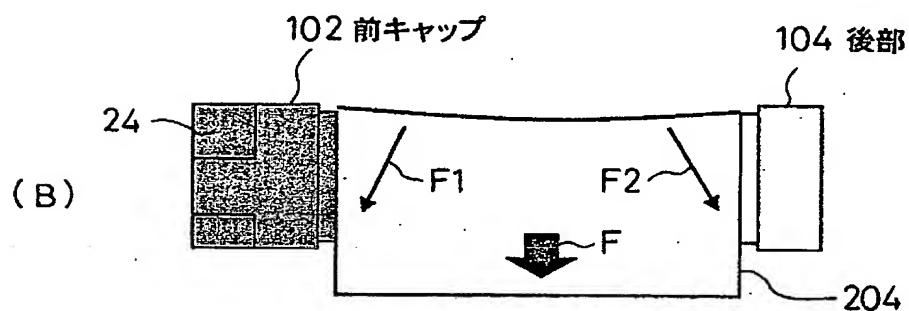
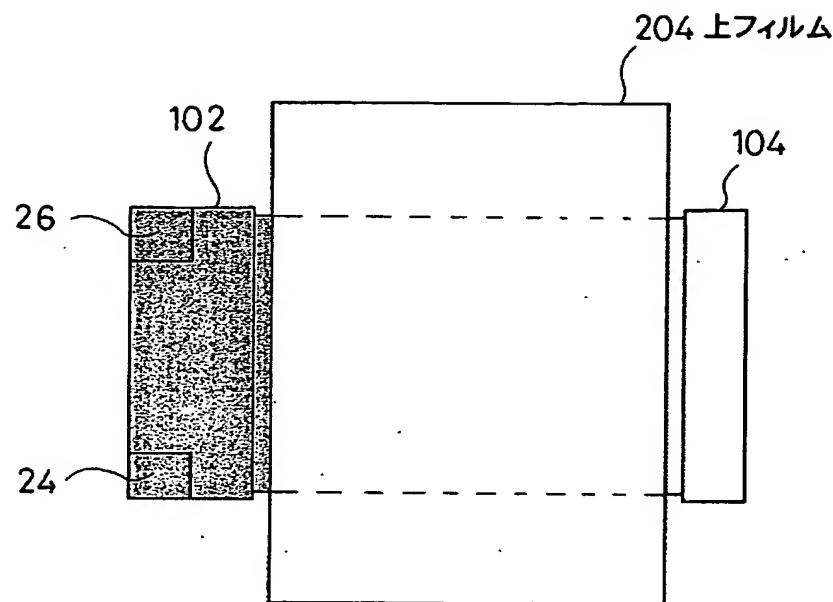


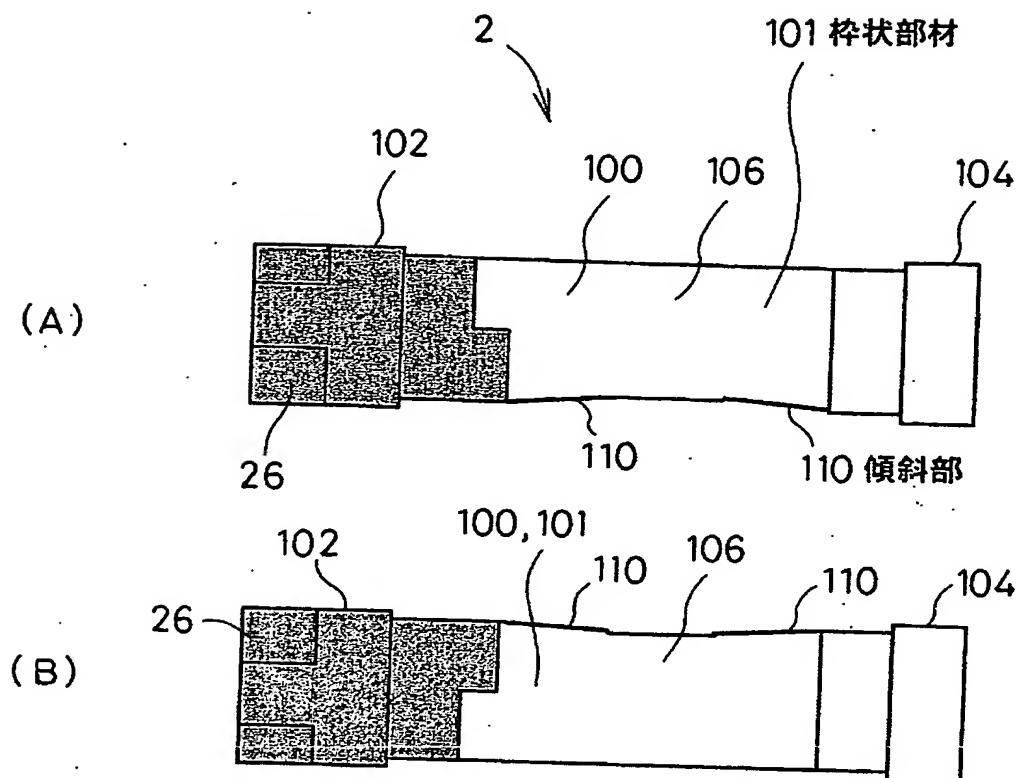




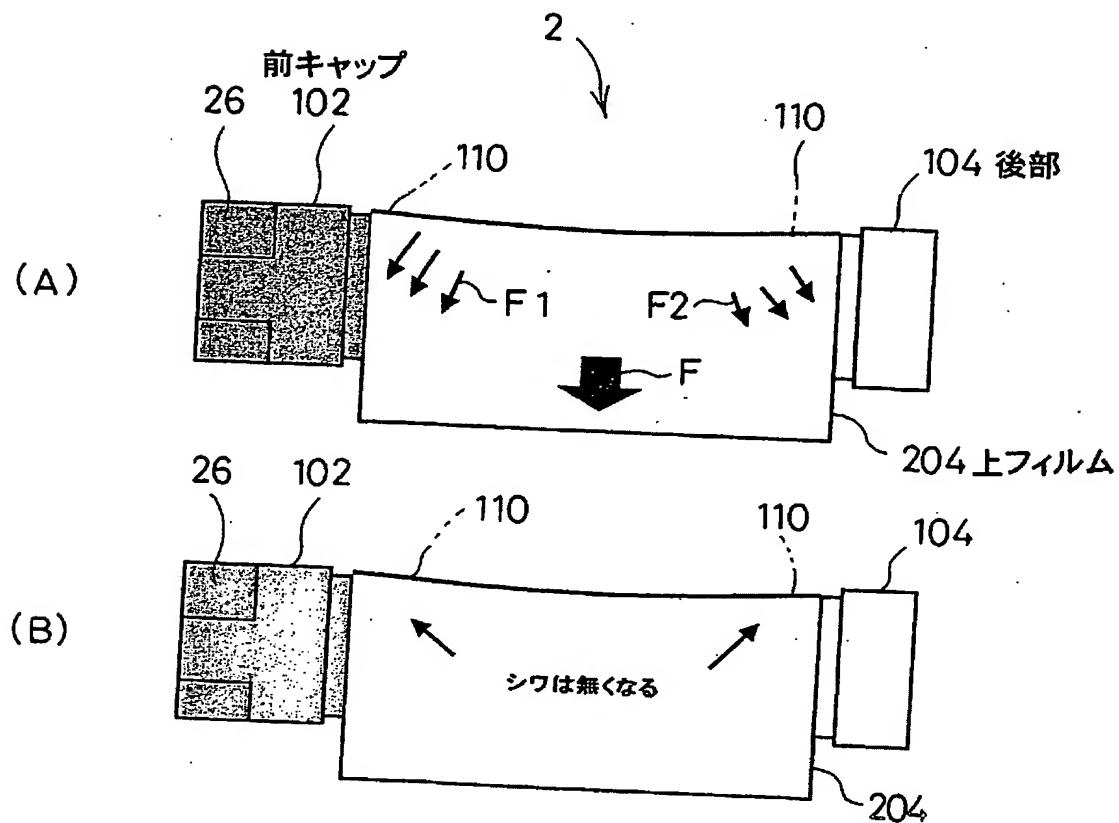








【図9】



【要約】

【課題】 容量が異なる2種類のバッテリー装置を使うことができ使い勝手を向上する上で有利なバッテリー装置を提供する。

【解決手段】 第1、第2バッテリー装置1、2に設けられたバッテリー側端子14、24は、それらの前面10D、20Dにおいてそれらの下面10C、20C、側面10A、20Aを基準とした同一の箇所に設けられている。第2バッテリー装置2のケース20の前面20Dには係合凹部26、28が設けられ、各係合凹部26、28の下面20C寄りの箇所は上面20Bおよび下面20Cに平行な平坦面2402、2602として形成されケース20の下面から平坦面2402、2602までの寸法と、第1バッテリー装置1のケース10の下面10Cから上面10Bまでの寸法は等しく形成されている。

【選択図】

図1

000002185

19900830

新規登録

597062993

東京都品川区北品川6丁目7番35号

ソニー株式会社

# Document made available under the Patent Cooperation Treaty (PCT)

International application number: PCT/JP05/006436

International filing date: 25 March 2005 (25.03.2005)

Document type: Certified copy of priority document

Document details: Country/Office: JP  
Number: 2004-102323  
Filing date: 31 March 2004 (31.03.2004)

Date of receipt at the International Bureau: 28 April 2005 (28.04.2005)

Remark: Priority document submitted or transmitted to the International Bureau in compliance with Rule 17.1(a) or (b)



World Intellectual Property Organization (WIPO) - Geneva, Switzerland  
Organisation Mondiale de la Propriété Intellectuelle (OMPI) - Genève, Suisse